

防煙垂れ壁 かるかべ®
パネルタイプ 施工要領書

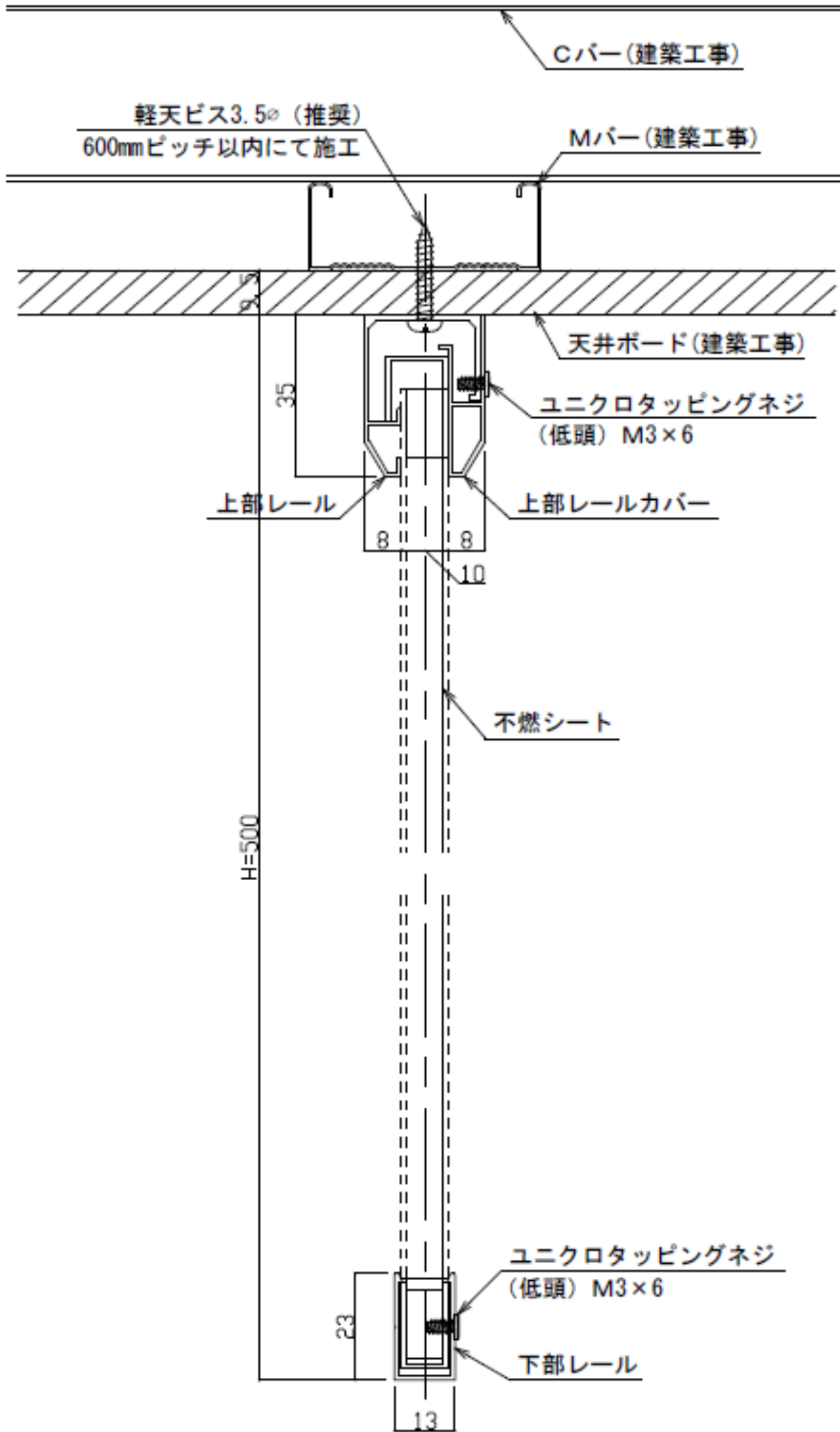
TEIJIN

◎施工前に準備して頂く工具・資材・金物等

工具・資材・金物等	詳細	用途	確認
養生シート・養生テープ	ブルーシート ポリシート マスキング	床養生 商品養生	
足場材 (現場にて準備頂ける場合を除く)	立ち馬(伸び馬)、ライトベース CH=FL+3, 800程度まで 脚立+歩み板、アップスター、ローリング足場、高所作業車	上部レール材取り付け、パネル取り付け他	
インパクトドライバー	プラスビット(+2)	上部レール材取り付け、パネル取り付け他	
卓上マルノコ	アルミ用チップソー	上部レール・下部レール材カット、パネルカット他	
プラスドライバー	No2	パネル取り付け他	
新築物件:軽天ビス M3.5 改修物件:M4(ナベ頭)ドリルねじ (商品名:テクス・ピラス)	新築物件:天井ボード 12.5mm+12.5mmの2枚まで・・・首下35mm 改修物件:既存防煙垂壁上部レール材下に取り付けの場合・・・首下45mm程度	上部レール材取り付け、端部アルミ方立取り付け	
レーザー・水糸	新築物件:天井墨出し	上部レール材取り付け、端部アルミ方立取り付け	
M3×6(ナベ頭)タッピングねじ	パネルに同梱	パネル・下部レール取り付け	
キリ	Φ2.5 Φ3.5	パネルカット	
両面テープ	10mm巾程度	パネルカット	

その他・・・ イレギュラーの状況に対応するために準備頂きたいもの

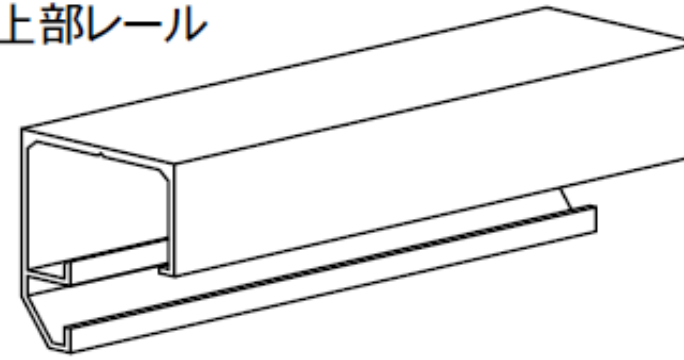
シールガン			
シール	クリアーまたはライトグレー		
マスキングテープ			



本体パネル



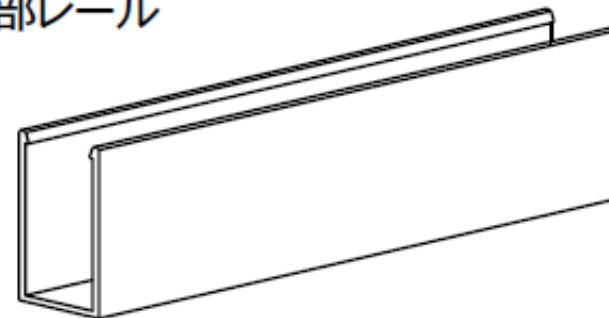
上部レール



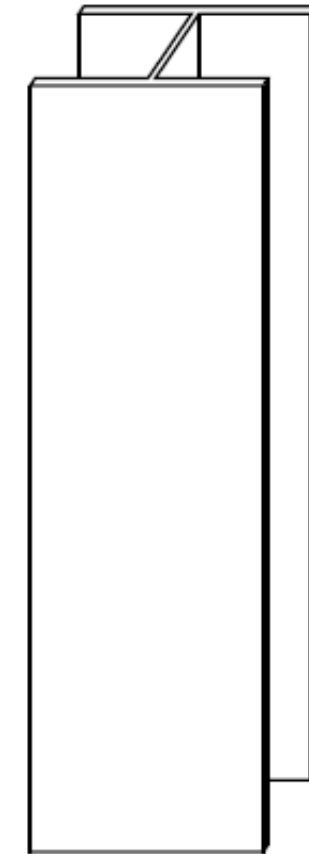
上部レールカバー



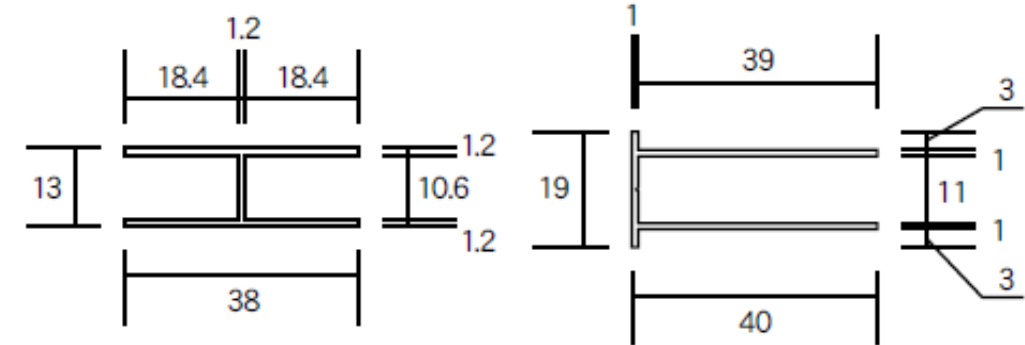
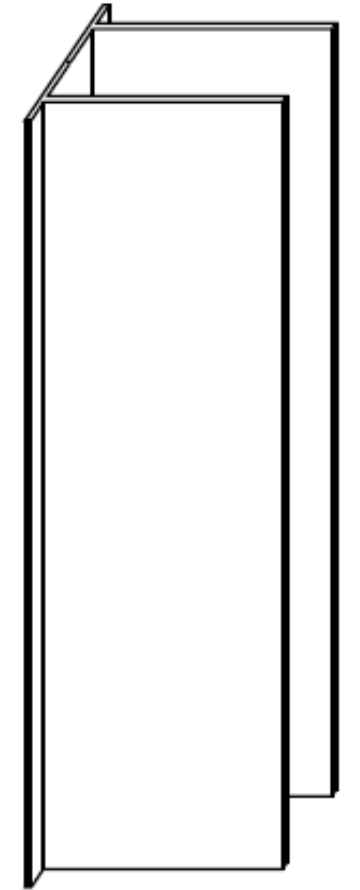
下部レール



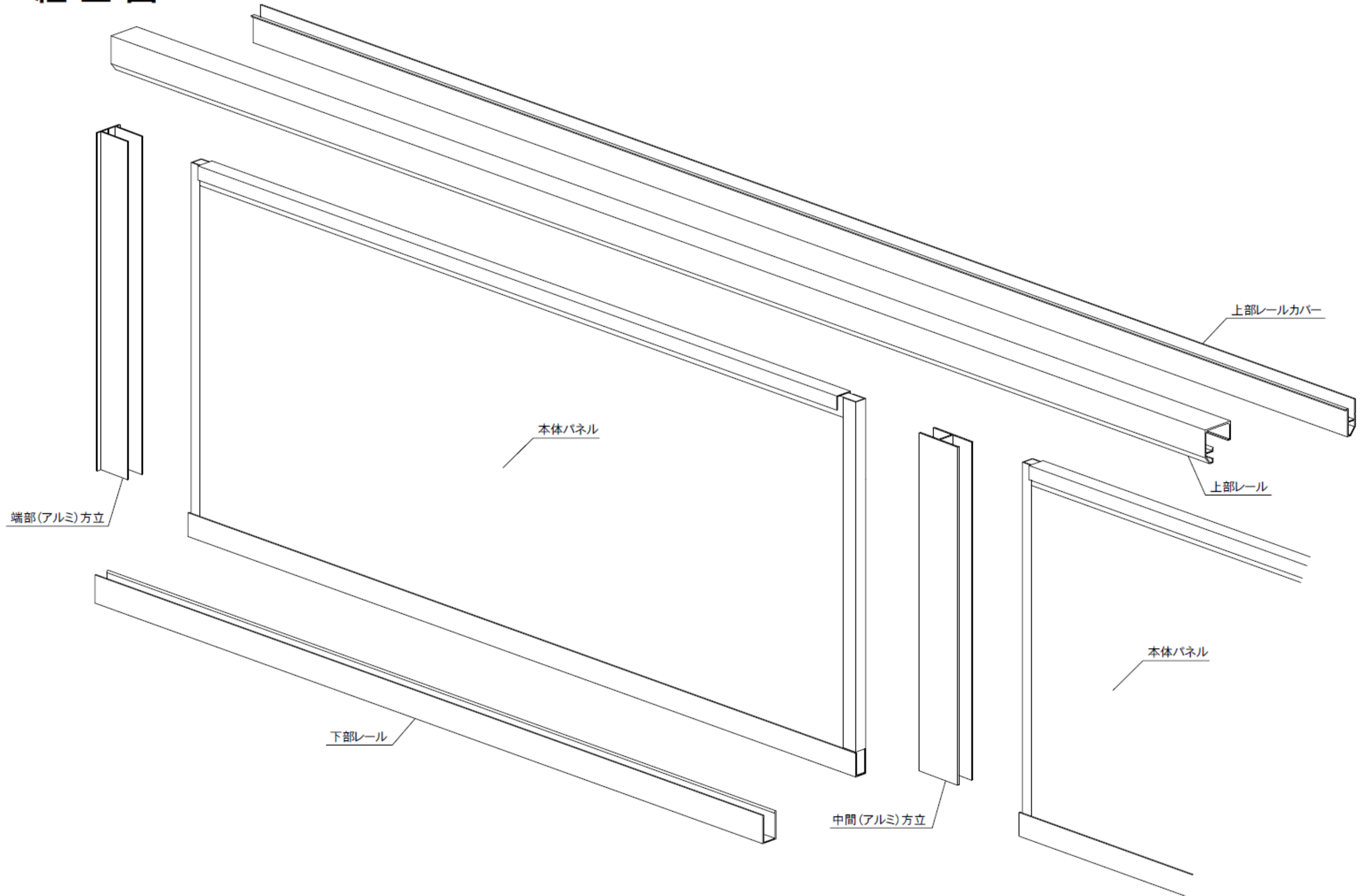
中間(アルミ)方立



端部(アルミ)方立

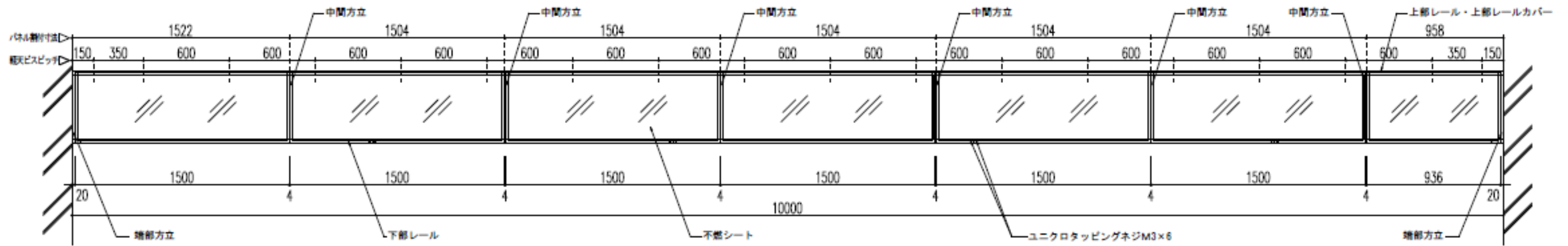


組立図

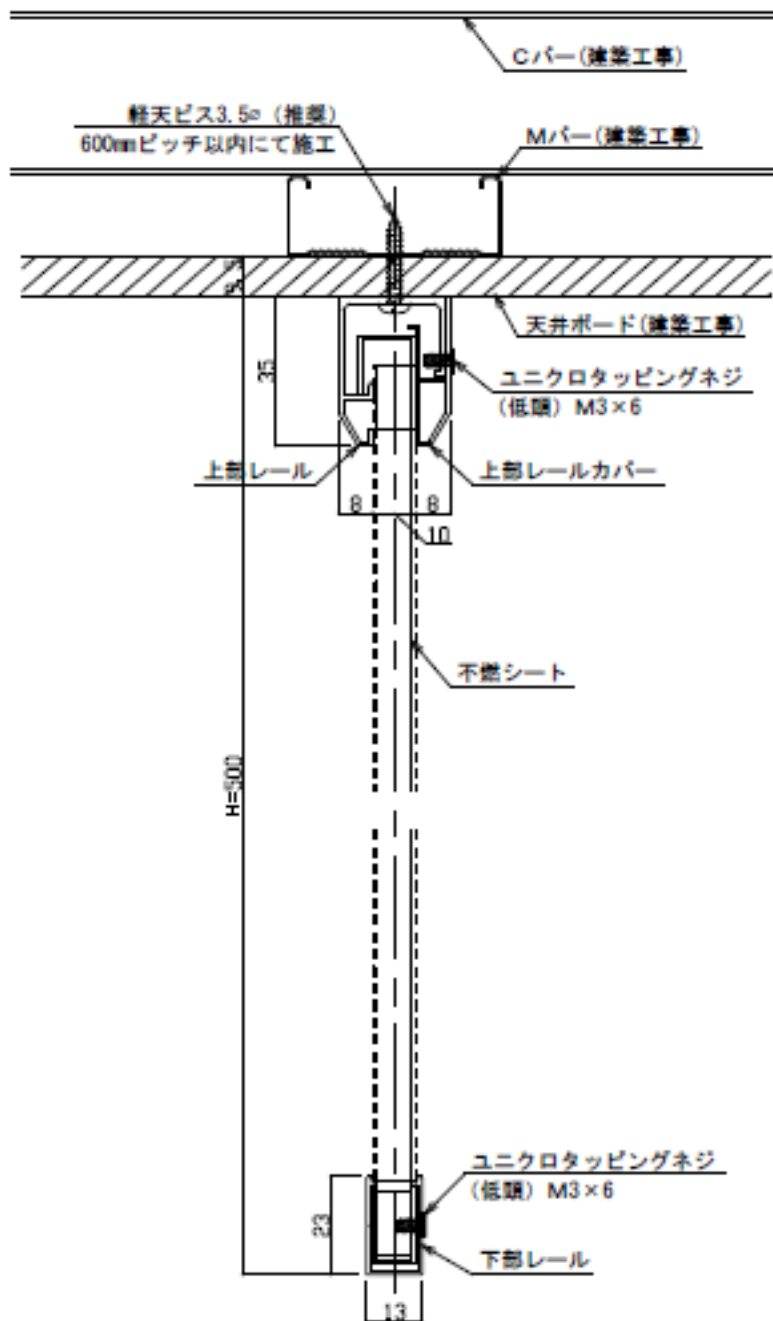


手順	要領	使用工具・測定具・他	梱包材	
①	天井への上部レールの取り付け 上部レール:L=3m	軽天ビス(3.5Φ)またはドリルねじ(4Φ)にて600mmピッチ程度で天井の軽天下地材(Mバー)に取り付けます 取り付けスタートおよびエンドはフレームの端から30mm程度です 上部レールの蛇行を極力少なくする為には取り付け芯にチョークラインにて天井に墨打ちし 上部レールに5Φ程度のバカ穴をセンター付近に端から4~5個開けておき 天井に取り付ける際にその穴から見えるチョークラインを上部レール内側に出ているセンタースジに合わせて取り付けると蛇行なくきれいに取り付けできます	インパクトドライバー 丸のこ レーザーまたは チョークライン 下地センサーまたは 下地探し	ビス・ねじは同梱されていません 上部レールは同梱
②	端部(アルミ)方立の取り付け * PH=500用 L=442	上部レール芯に端部方立芯を合わせて上部レール下に取り付けます 壁・柱に下地があれば軽天ビス(3.5Φ)またはドリルねじ(4Φ)で2か所にて取り付けます 壁・柱に下地がない場合またはRC等の場合は端部方立を厚手の両面テープ(建材ボード・パネル仮止め用)にて仮止めし端部方立の四周をシリコンにてコーキングして固定します	インパクトドライバー ビット(No2) 厚手両面テープ シリコンシーラント シールガン マスキングテープ	ビス・ネジは同梱されていません 端部方立は同梱
③	パネルの取り付け	パネルを上部レールに引っ掛けながら全数取り付けます 両端パネルと端部方立との隙間(20mm程度)およびパネル間の隙間(3mm程度)をバランス良く調整します パネルを持つときは手袋をし養生シートの無い四周のシート部に指紋、手垢を付けないように留意します パネルを持つ位置は上枠または下枠をしっかり持ちます		パネルは同梱
④	中間(アルミ)方立の取り付け * PH=500用 L=449	パネルの取り合い部に下部より中間方立を挿入し、落下しないようマスキングテープにて仮止めしながらパネルの全ジョイント部に中間方立を挿入します パネルの隙間バランスを最終確認します	マスキングテープ	中間方立は同梱
⑤⑥	上部レールカバーおよび 下部レールの取り付け 上部レール側面カバー:L=3,000 下部レール:L=2,000	上部レールカバーと下部レールを並行して取り付けていきます 上部レールカバーの取り付けは下穴(2.5Φ)を開けてビスピッチは両端より30mm程度 およびパネルの中間部、パネルのジョイント部にてビス(M3×6)で順次締結します 下部レールの取り付けは下穴(2.5Φ)を開けてビスピッチは両端より30mm程度 にてビス(M3×6)で順次締結する(上部レール側面カバーはパネルの下枠に勘合します) ビス位置は取り付け手順・要領図にて確認してください 下部レールの小口が変形(輸送中)している場合は丸のこにて切り落としてください	インパクトドライバー ビット(No2) キリ(2.5Φ)	M3×6は同梱
⑦	養生シート剥がし・自主検査	パネルを吊り終えたら養生シート 片面 を剥がして外観の最終確認をする 養生シートを剥がすか否かは現場にて確認してください (工事の工程上 ホコリがつく場合があります)		養生シートは片面のみ

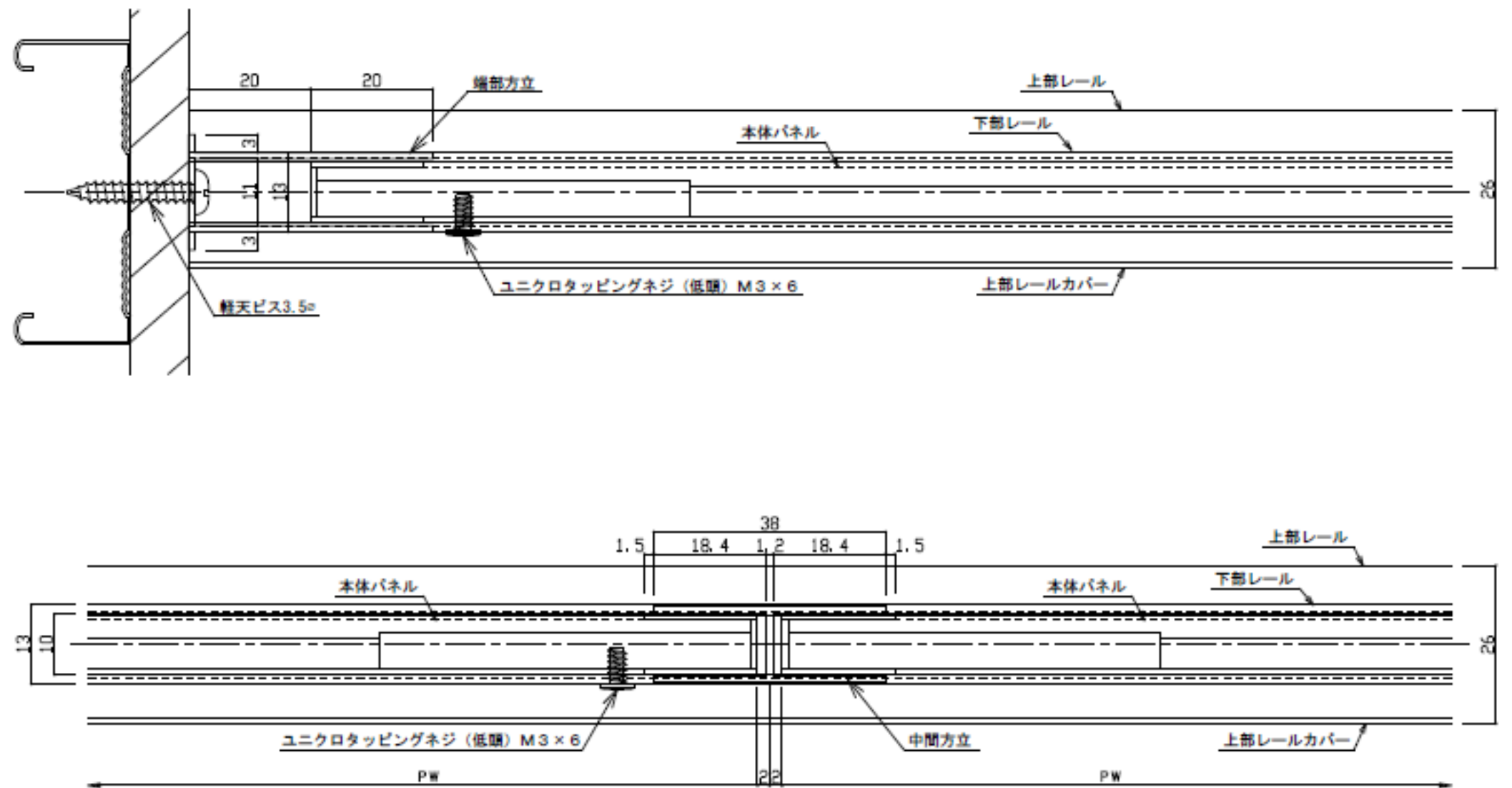
* 上記手順の番号は取り付け手順・要領図の振り番号を参照願います



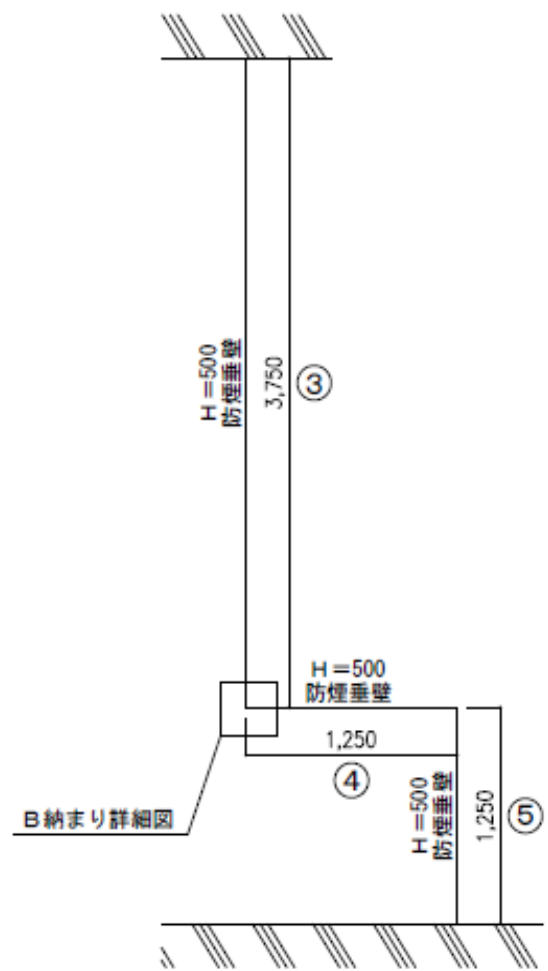
パネル割付図 尺度 1 : 30



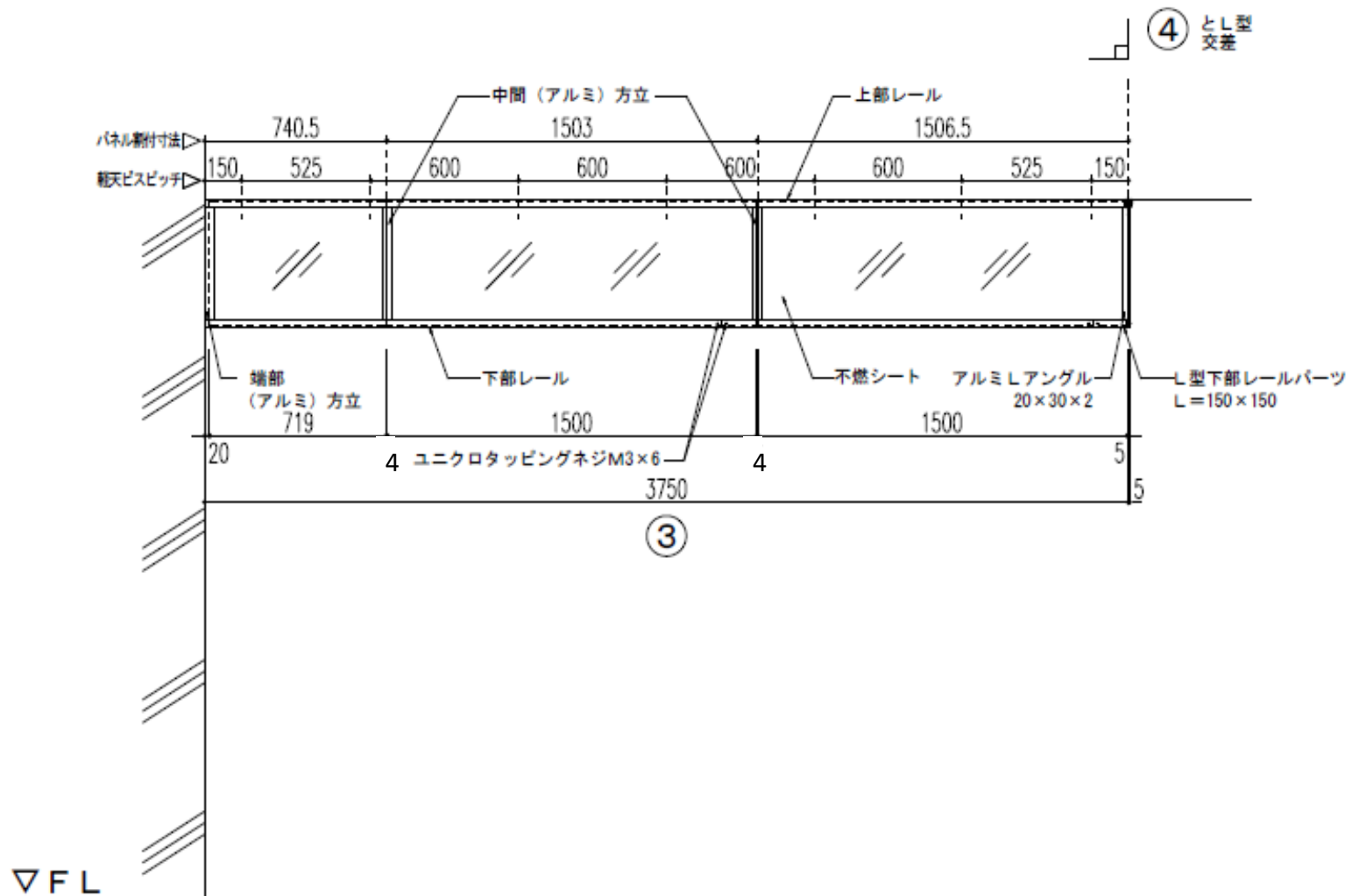
天井取付詳細図 尺度 1 : 2



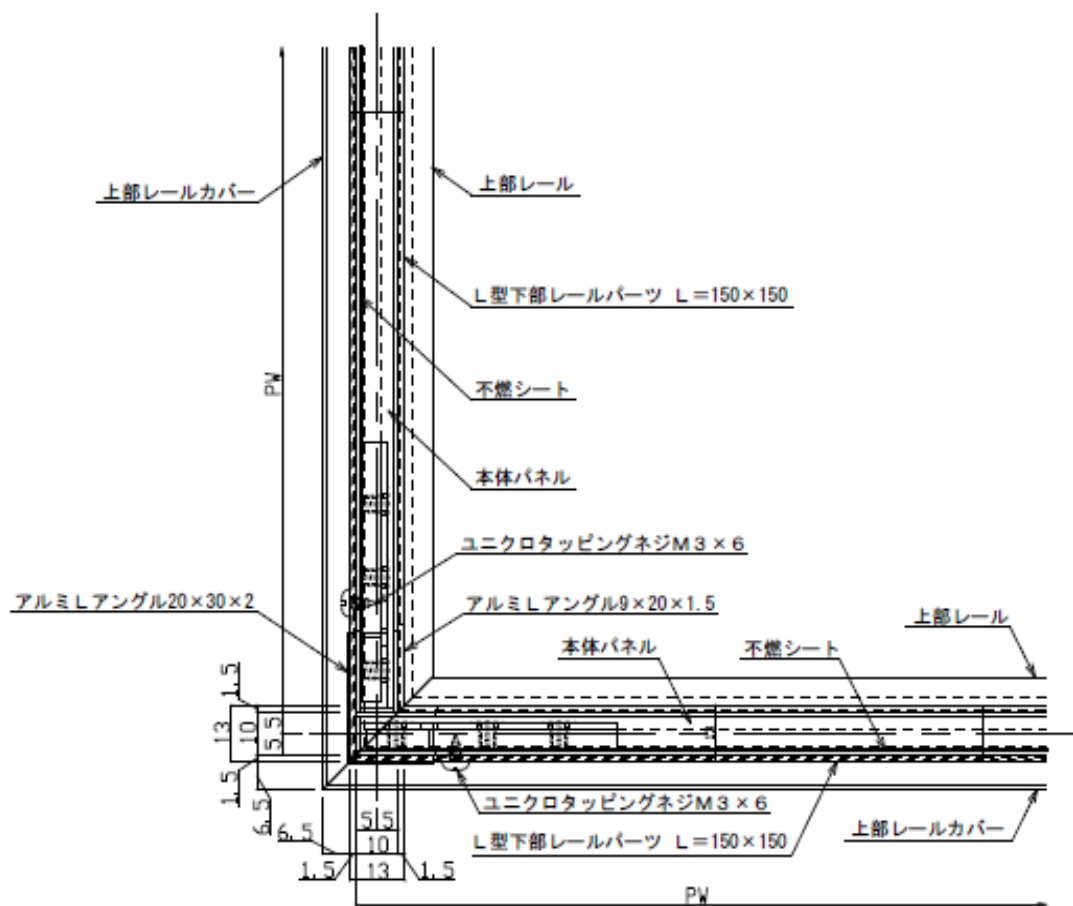
断面詳細図 尺度 1 : 1



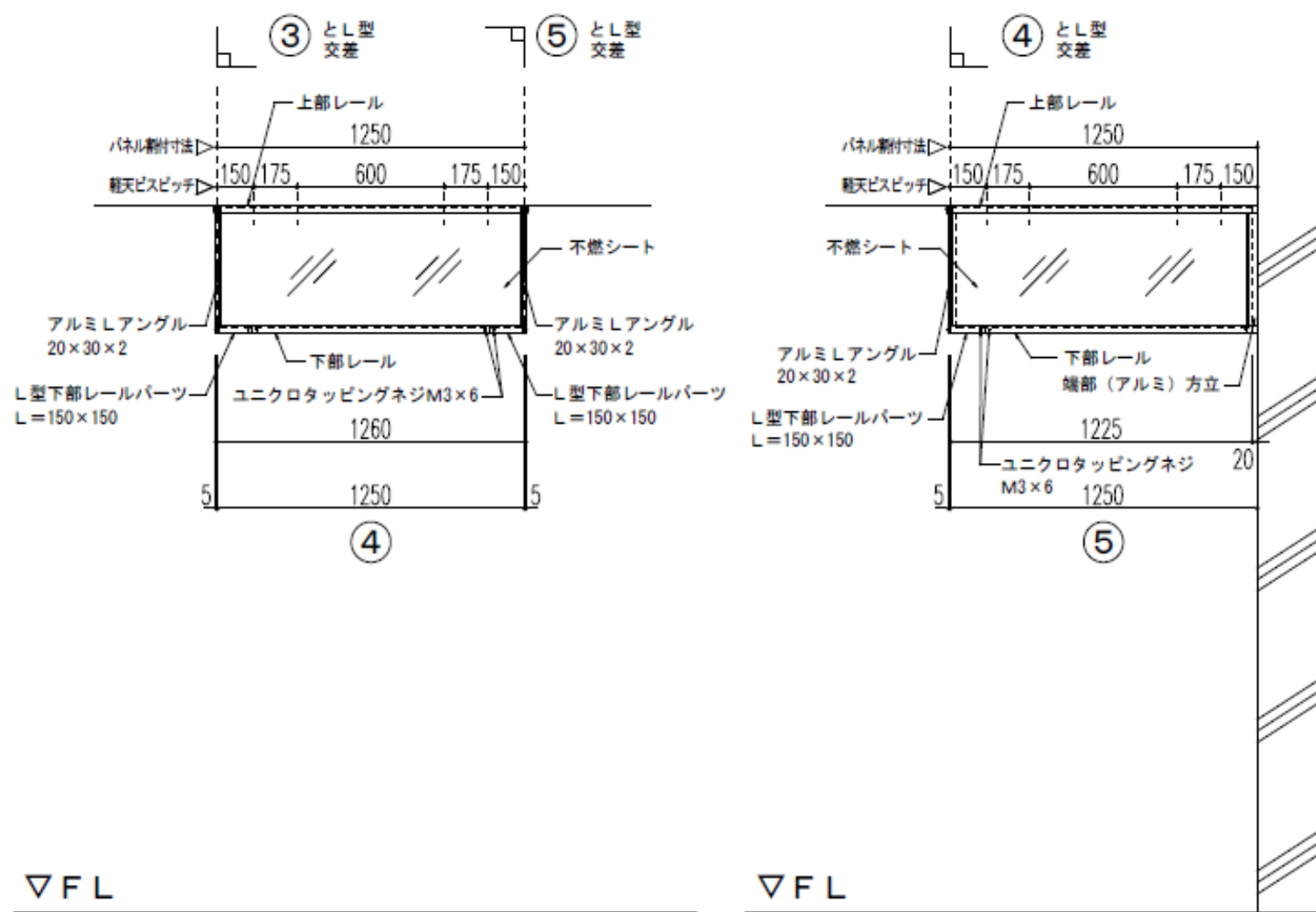
パネル防煙垂壁配置図



▽FL



B納まり詳細図



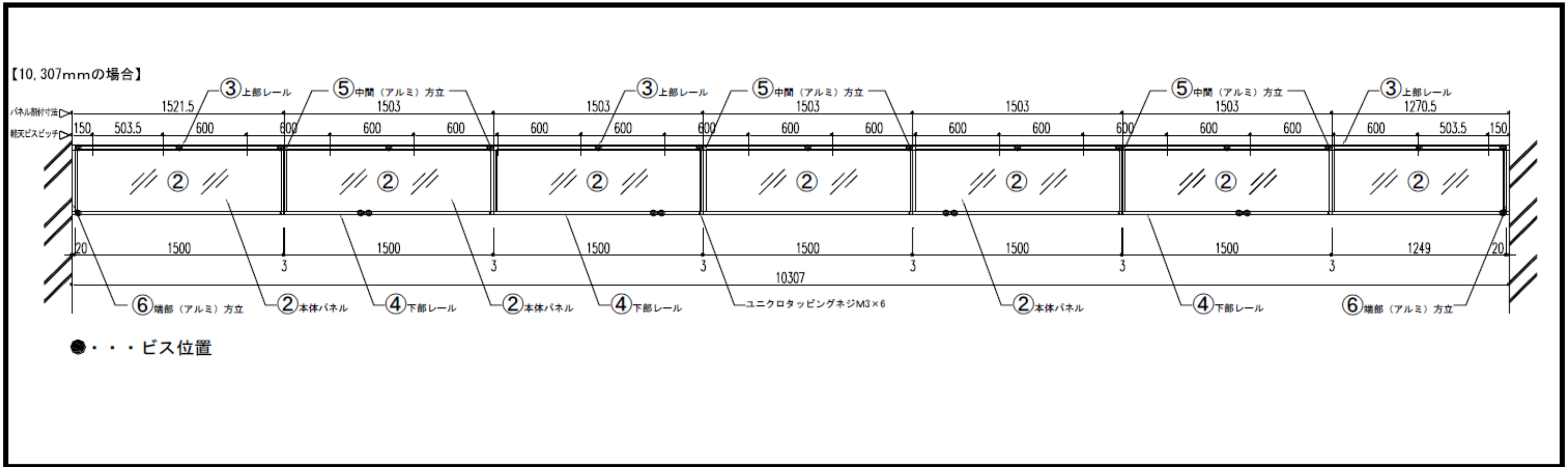
▽FL

▽FL

パネル防煙垂壁展開図

自主検査表

検査日： 年 月 日 検査員 _____
 検査日： 年 月 日 検査員 _____
 検査日： 年 月 日 検査員 _____



① 全般	確認
移動した什器、商品は元の位置に戻している	
施工範囲、加工場の清掃は十分に行っている	
養生等の撤去忘れはない	
資材、工具、足場仮設材、空箱等の置き忘れはない	
休憩所はきれいに片づけた	

② 本体パネル	確認
パネルの取り付け位置が図面と一致している	
シートに汚れ・キズがない	
シートにシワがない	
養生フィルムを剥がした	
パネルの通り・タチに問題なし	

③ 上部レール	確認
取り付け位置が図面と一致している	
汚れ・キズがない	
目違い・スキマがない	
通りが出ている	

④ 下部レール	確認
本体パネルの下枠に勘合している	
両端にM3*6のナベビスで締結されている	
汚れ・キズがない	
目違い・スキマがない	

⑤ 中間方立	確認
本体パネルの縦枠は左右均等に4mm以下に納まっている	
汚れ・キズがない	

⑥ 端部方立	確認
軽く叩いてみて動かない	
本体パネルの縦枠は方立内に納まっている	
柱面・壁面に汚れ・キズ・塗装剥がれ・クロスの破れ・メクレ等はない	

※L字コーナー設置の場合	確認
内側・外側からビス締結 計:8本	